

市制施行 50 周年記念特別展

日野市の半世紀

～移りゆくまちの過去と今 そして未来～

平成 26 年 3 月

日野市郷土資料館

目次

例言

はじめに	1
第1章 終戦から日野市誕生まで	2
第2章 工業都市・日野	6
コラム 日本特殊農業製造株式会社と日野	13
コラム ノーベル賞を受賞した根岸英一博士も在籍した帝人東京研究所	15
第3章 行楽地としての七生	18
第4章 団地の登場・宅地化・区画整理の展開	30
コラム 交通網の再整備	37
第5章 農の変貌	38
第6章 今日から明日へ	41
コラム 日野ってやっぱりいいなあ	44
主な参考文献	45
コラム 群馬県前橋市で見つかった Made in Hino	47
付編 航空写真に見る日野の歩み	48

例言

1. 本書は平成25年度の市制50周年記念特別展特別展『日野市の半世紀～移りゆくまちの過去と今そして未来』の展示終了後にまとめた解説図録である。展示はサブタイトルを設け、下記の通り4つの会場で開催した。本書は展示会場で配布したリーフレットや第1～第3会場の展示解説パネルを再構成し、資料写真を掲載したものであるが、展示した資料のすべてを本図録で紹介してはいない。一方、会場で展示出来なかった資料も本書には掲載した。なお、平成25年度の特別展は、24年度に開催した『日野の明治・大正・昭和』をうけて、戦後の日野市域を中心に紹介しようと企図したものである。

第1会場（高幡図書館2階展示室）『七生丘陵の今昔』平成25年10月1日～10月27日

第2会場（新選組のふるさと歴史館）『工業都市の変遷』同年10月16日～12月15日

第3会場（日野宿交流館）『昔の遊びとMade in Hino』同年10月22日～11月10日

第4会場（京王線高幡不動駅南北自由通路『高幡の記憶～写真で見る高幡の今昔』同年11月6日～27日

2. 本書のもとになるリーフレットや解説パネル、展示資料解説は、日野市郷土資料館の岡田忠昭、北村澄江、中山弘樹、日野市立新選組のふるさと歴史館の金野啓史、高橋秀之、日野市生涯学習課の清野利明、秦哲子、宮本涼子が分担して執筆した。これらの原稿をもとにした加除筆と本書の編集は中山弘樹が担当した。

なお、今回の展示内容は、これまでに日野市ふるさと博物館及び日野市郷土資料館が開催した企画展、特別展の内容と重複する部分があるため、それらのリーフレットや展示解説の類も踏まえて執筆している。それらについては、巻末の主な参考文献の欄に記載したので参照されたい。

3. 掲載した資料写真は金野啓史、高橋秀之、北村澄江、中山弘樹が撮影した。今回紹介する資料は美的価値を重視する資料ではないため、色再現性やシャープネスには固執しなかった。（資料所蔵者にはこの点を深くお詫言します。）

4. 掲載した資料の所蔵について、特に記載のないものは日野市所蔵資料である。

5. 市制施行後平成25年末までの年表は、日野市のあゆみ50年を調査する会がまとめた『日野、住んでみてよかった 日野市のあゆみ50年を調査する会報告書』（平成26年）にまとめられているので、本書では割愛した。

6. 展示開催に当たって、下記の個人・機関の協力を得た。（敬称略）

個人：伊藤剛 井上博司 大島英男 大谷典明 河野喜映 小林和男 酒井哲 松村家 矢島稔

機関・団体：

江戸東京博物館 (株)NBC メッシュテック (株)大松製作所 オリエン特時計(株) (株)川島製作所
京王電鉄(株) コニカミノルタ東京サイト GEヘルスケア・ジャパン(株) シンフォニアテクノロジー(株)
(株)竹本 多摩平団地自治会 帝人ファーマ(株)東京研究センター 公益財団法人東京動物園協会
東京都多摩動物公園 東京南農業協同組合 独立行政法人都市再生機構 七生丘陵調査団
バイエルクロップサイエンス(株) (株)ハネックス 日野市商工会 日野自動車(株)
日野市のあゆみ50年を調査する会 日野市果実組合 日野市ぶどう組合 日野市立潤徳小学校
日野市立平山小学校 平山台工業連合会 富士電機(株) (株)フジプランズ 松戸市立博物館
ミューテクノ(株) 百草団地自治会 雪印メグミルク(株)

表紙写真：日野町ないし日野市の撮影した航空写真を一枚に合成。